

《企業紹介》

同社は電力供給に必要な送電用電線、変電設備機器、検流計の生産及び販売を中核事業とする企業グループである。1995年に国営の電力送配電機器の生産会社として設立され、ベトナムの電力供給インフラの発展に貢献してきた。そのような経緯から送配電設備の建設や機器の製造、販売、設置を中心とした電力設備関連事業が主力事業となっている。このほか、不動産事業や電力・上水道事業（再生可能エネルギーを中心とした電力販売と上水道設備の運営事業）も手掛けている。2021年4月にビグラセラ（VGC、ガラス土石系建設資材の大手メーカー）を子会社化し、建設資材事業も開始している。

《2025年4-6月期業績》

2025年4-6月期の売上高は前年同期比22.8%増の10.1兆VND（ベトナムドン）だった。大規模電力インフラ向け送電線の販売が引き続き好調だったため、電力設備関連事業の売上高が同24.8%増の6.5兆VNDとなった。ベトナム政府が住宅開発許認可のスピードアップ方針を明らかにするなど、住宅供給の拡大に積極的な姿勢をみせていることを反映し、住宅資材需要に回復の兆しがみられたことから、建設資材事業の売上高は同11.4%増の2.1兆VNDとなった。産業用不動産の新規リースが好調だったことを受け、不動産賃貸事業の売上高は同39.0%増の1.0兆VNDとなった。販売数量増によって電力・上水道事業の売上高は同17.3%増の3,431億VNDとなった。

売上高の増加に加え、粗利益率が同4.9%ポイント上昇の23.0%となり、粗利益は同55.8%増の2.3兆VNDとなった。銅価格上昇や販売数量増加によって電力設備関連事業の粗利益が同36.5%増の1.0兆VNDとなったこと、新規物件によって収益性が大きく改善した不動産賃貸事業の粗利益が同148.9%増の8,306億VNDとなったことが貢献した

一方、税引前利益は同12.7%増の1.5兆VNDにとどまっている。販売費が同18.4%増の3,744億VND、一般管理費が同15.8%増の4,530億VNDと抑制的だったが、投資有価証券売却益が大幅に減少したために金融費用の受取超過額が前年同期の5,913億VNDから151億VNDに大きく減少したことが響いた。税引後利益は、課税負担の増加に加えて少数株主持分控除額が大幅に増加したため、同21.7%減の6,654億VNDとなった。

図表1 四半期業績の推移（単位 十億VND）

	2024年4-6月期		2024年7-9月期		2024年10-12月期		2025年1-3月期		2025年4-6月期	
		前年同期比 (%)		前年同期比 (%)		前年同期比 (%)		前年同期比 (%)		前年同期比 (%)
売上高	8,250.5	3.2	8,708.6	16.3	10,142.4	25.1	7,916.4	18.9	10,130.6	22.8
粗利益	1,498.0	-11.2	1,660.2	19.0	2,409.9	108.2	1,598.2	33.2	2,333.6	55.8
粗利益率(%、%ポイント)	18.2	-2.9	19.1	0.4	23.8	9.5	20.2	2.2	23.0	4.9
金融費用(マイナスは収入)	-591.3	-	369.5	9.7	162.7	-53.2	246.6	-2.5	-15.1	-
販売費	316.1	6.0	305.4	4.1	422.2	35.3	264.9	14.8	374.4	18.4
一般管理費	391.3	24.0	442.8	17.9	601.7	15.9	425.2	29.8	453.0	15.8
税引前利益	1,378.1	58.3	501.6	34.1	1,346.2	15,173.3	645.5	67.7	1,552.5	12.7
親会社株主帰属の税引後利益	849.5	164.5	98.9	-19.0	567.3	黒字転換	233.7	115.3	665.4	-21.7

出所 会社資料をもとに当社作成

ニュース証券株式会社【関東財務局長(金商)第138号】

加入協会 日本証券業協会 一般社団法人日本投資顧問業協会
 主な事業 金融商品取引業

有効期限作成日より180日

News20250728

本資料は情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。本資料は信頼できる情報源から作成したものです。その正確性を保証するものではありません。統計数値は過去の実績であり将来の成果を保証するものではありません。外国株式は、価格変動リスク、為替変動リスク、カントリーリスク、会計基準変更リスク、流動性リスク、取引相手先リスク(カウンターパーティーリスク)、機会損失、その他リスクがあります。ご投資をする際には、上記価格変動及び為替変動により投資元本を下回るおそれがありますので、約款・投資ガイド及び契約締結前交付書面をよくお読みいただき、商品特性やリスク及びお取引ルール等を十分ご理解の上、投資家ご本人様の判断にて行ってください。

グレックスグループ(GEX)



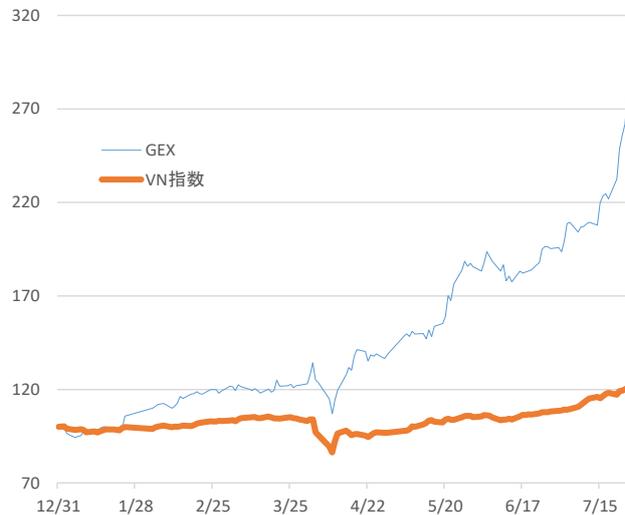
《株価の動向》

同社の株価とVN指数を2024年末の終値を100としてそれぞれを指数化したものが図表2である。年初からの同社の株価はVN指数を大きくアウトパフォームしている。7月25日終値時点でVN指数が2024年末比21%の上昇となっているのに対し、同社の株価は180%(2.8倍)の上昇となっている。7月25日終値53,500VNDで計算した時価総額は45.9兆VNDで、これは2024年12月期実績の親会社株主帰属の税引後利益1.6兆VNDの29倍の水準となっている。

ベトナム政府は、8%という高いGDP成長率目標を掲げつつ、経済成長モデルをこれまでの対米輸出に依存したものから、内需を中心としたものへ、大きく転換しようとしている。そのために必

要な措置として、企業を中心としたインフラ投資の推進、必要な各種金融サポート（銀行の貸出規制緩和や証券市場の新興など）、行政手続きの徹底的な簡素化などを進めている。このような政府の動きにより、不動産開発やインフラへの投資が急速に進み始めているが、同社は、電力インフラへの製品供給増、工場や住宅の供給増加がもたらす電力設備や建設用資材の需要拡大などが期待され、ベトナム経済の構造改革が進むなかで、良い立ち位置にいるとみることができる。このことが、投資家の期待を集め、株価のアウトパフォームの原動力になっていると考えられる。

図表2 株価推移



出所 各種データをもとに当社作成

ニュース証券株式会社【関東財務局長(金商)第138号】

加入協会 日本証券業協会 一般社団法人日本投資顧問業協会
 主な事業 金融商品取引業

有効期限作成日より180日

News20250728

本資料は情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。本資料は信頼できる情報源から作成したものです。その正確性を保証するものではありません。統計数値は過去の実績であり将来の成果を保証するものではありません。外国株式は、価格変動リスク、為替変動リスク、カントリーリスク、会計基準変更リスク、流動性リスク、取引相手先リスク(カウンターパーティーリスク)、機会損失、その他リスクがあります。ご投資をする際には、上記価格変動及び為替変動により投資元本を下回るおそれがありますので、約款・投資ガイド及び契約締結前交付書面をよくお読みいただき、商品特性やリスク及びお取引ルール等を十分ご理解の上、投資家ご本人様の判断にて行ってください。